



こんにちは

村田けい子です

2018.3.30
No 146

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。
発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

《地域のお知らせ》

3/31 阿智村満蒙開拓
記念館へ研修に
朝8:00出発 ☎(56)2012
4/8 味噌づくり/人権センター
【9条を守るたてしなの会】

憲法9条の改変を許さない
署名運動にご協力を！

戦争させない立科の会
設立のつどい (仮称)

* 4月22日 午後2時～
老人福祉センター
お問い合わせ (5692012
腹話術などアトラクション有

町の未来・国の未来を
語るつどい —3月議会報告—

* 4月7日 (土) 午後2-4p.m
立科町公民館

権現の湯改修・デマンド交通・高校生支援・
電算共同化・介護保険料値上げ・・・
モリカケ疑惑・公文書偽造・北朝鮮情勢・・・
小池晃議員のDVD視聴もあります。
どなたでもご参加できます。一緒に語りあ
いませんか。ぜひご意見・ご要望をお聞かせくだ
さい。

主催/ たてしなの未来を語る会

五無齋スイーツ 完成へ着々と



九曜紋が焼き付
けられた「焼き
餅石」饅頭と
「玄能石」餅
手前は「武石」
グミ(さいころ
型)

今年6月に五無齋生誕150周年に向けて記念スイーツを開発中の研究会。五無齋さんの狂歌カルタも製作中で五無齋さんの魅力発信に熱が入ります。

この日は、五無齋さんが世に広めた焼き餅石(緑簾石)を模した饅頭に保科家の家紋「九曜紋」の焼き印を押した試作品がお目見え。会員のみなさんからは「もう少し丸が大きい方が」「間を詰めてもらったら」と様々なご意見が。

またこの日、初めて「武石」(ブセキ)をかたどったグミもお目見え。立科産のナツメとリンゴを使ったもので、「オレンジ色もほしいよね」とのご意見も。町の特産品にしようと思気込んでいます。



早春の白樺高原で ウォーキング



タケノコ ?
ザゼンソウです。

カラーでないのが残念。26日、「ぜひ、女神湖周辺を歩きたい」という友人たちと早春の白樺高原をウォーキング。青空に映える白樺の美しかったこと。女神湖の水辺にはなんと坐禅草が頭をもたげ、もう少しで中の苞(ほう)が顔を出しそうです。女神湖は氷が残っていますが、岸に近いところは融けて鴨たちが泳ぎ回っていました。日差しは温かくジャケットもいらないくらい。白樺高原は町の宝です。春の一日、高原のたたずまいにパワーをもらいました。

今月のパチリ

フェイスブックにこんなのが届きました。

皆怒ってます。正義と公平はどこへ！？

ま まともに言わず
く 黒は見え見え
ひ 引き続き攻め
き 切り開け

ま まともに答えず
く 黒幕かばった
ひ ひとつのシippoを
き 切るだけか

ゆ 歪みを正し
る 累を及ぼし
さ 佐川以外も
ず ずっこけろ

ゆ 歪めた圧力
る ルーズな行政
す 救おう国難
な 治そう日本

佐川元理財局長の証人喚問、全く事実を語らず！

公務員は「国民の僕（しもべ）」、国民のために働くのが本来の仕事のはず、ところが首相夫妻におもねって、夫人の関与をことごとく否定し、挙句の果ては関与を示す文言を削除した疑いはますます強まっています。



「内閣総辞職を
求める緊急新宿
街宣
」3.26 新宿

東京・新宿で大街宣 未来
公共など呼びかけ8000人
「私たちが政治変える！」



【赤旗ホームページより】「森友」幕引き許さない！安倍政権を追撃！二重三重の疑惑隠ぺい 3.28 参院予算委 小池書記局長が追及

28日の参院予算委員会で、学校法人「森友学園」との国有地取引の経緯をめぐり、決裁文書と政府答弁の矛盾を追及した日本共産党の小池晃書記局長。佐川宣寿前財務省理財局長の証人喚問をふまえ、問題の核心は安倍晋三首相夫妻による国政私物化疑惑だとして、さらなる関係者の証人喚問と国政調査権の発動を求めました。両学園と首相夫妻の関係が「行政に影響を及ぼしたことはない」と強弁している安倍首相を「反省がない」と批判し「モリカケ」をめぐる国政私物化疑惑の「真相解明には国政調査権の発動が必要だ」と主張しました。

「昭恵氏の名前がなぜ決裁文書に書かれ、なぜ削除されたかが重要だ」と迫った小池氏に対し、安倍首相は「それも含めて解明されることを期待する」と述べました。

銀座 NAGANO

一日平均2300人が訪れる人気のスポットに。

移住先「長野」への関心高し



商工会などが主催した研修会（3.27ホテルアンビエントで）に参加し、熊谷長野県商工観光課長のお話を聞きました。参加者は、ほっとステイを受け入れている農家と町職員、商工会、そしてホテルの関係者でした。

最初は県の観光課長より、基調報告がなされ、銀座に出店した「銀座NAGANO」（県内の農産物や暮らし・観光を紹介するアンテナショップ）の運営状況についての報告。他県からは想像ができないほどの集客で大人気とのこと。特にソバ作り、うどん打ち、お焼きづくりなどが大人気とのこと。

特産品では「クルミ」がダントツ。木曾のスンキ漬け、お焼き、市田柿、粉豆腐の順で売れているとのこと。売れ筋キーワードは①安心安全②地元産③中身が見える④小分け包装⑤生活シーンを想像し夢が描ける とのこと。また、田舎暮らしに都会人が求めるものは ①そこに行かなければ見られない、体験できないモノ・コト②「手間暇かけてつくる」…「一心に手を抜かずいいものを作るという生き方」③山間部の農村だからこそ持つ物語性と知恵…保存食、漬物、味噌づくりなどの暮らしの知恵・実感のある暮らし・家族関係などが人を惹きつけるとのこと。

ほっとステイを受け入れている農家の方のお話も、土づくりからこだわり「良いもの」を作り続ける誇りや自負心も感じました。自然と共に地に足をつけた「農村の暮らし」そのものが魅力であること、自信をもって発信しようということではないかと大いに勉強になりました。